

主な内容

ページ

「長年受け継がれる鳴門の文化」～鳴門市文化協会～	2～5
さらに深まる友好の絆 姉妹都市親善使節団	6
市民といっしょに事業の見直し「外部評価委員会」	7
市総合防災訓練 ～全市をあげた津波避難訓練～など	8
みんなで知ろう!「鳴門市自治基本条例」	9
市からのお知らせ 子ども手当が変わりますなど	10～11
まちのできごと	
赤十字ゆかりの地モニュメント除幕式 など	12～13
情報ガイド 子どものまちフェスティバル など	14～17
すこやかライフ ポリオ生ワクチンの投与 など	18～19
ボートレース鳴門・新外向発売所「エディウィン鳴門」	20

鳴門携帯NAVI
QRコード：災害情報や
休日当番医などの情報
を掲載しています。



No. 726

2011
(平成23年)

10

母と娘が見つめる中 父と息子が力を合わせて魚さばき

小学生と保護者を対象に、魚のさばき方教室が北泊漁業協同組合で8月27日に開催されました。10月も同会場で「旬の魚のさばき方教室」が開催されますので、ぜひ参加ください(詳しくは情報ガイド)。



長年受け継がれる鳴門の文化

鳴門は、渦潮に代表される風光明媚な自然と四国八十八カ所のお接待に見られるようなそこに住む人々の温かい心、数々の農水産物に恵まれた豊かな風土、そして何よりも先人達が新しい外部の文化を積極的に取り入れ、自分たちの生活と融合させ、日常の中で創りあげてきた文化があります。

日常生活の中で醸成された文化に対する意識は今も脈々と継承されており、市民の皆さんは文化的な心から種々の文化活動に取り組んでいます。今年、鳴門市文化協会が創立40周年を迎えるにあたり、同協会の文化活動について紹介します。

昭和46年12月、35団体加盟の鳴門市文化協会誕生

昭和44年に開催された「第3回鳴門市社会教育研究大会」での「鳴門市の文化振興のために」、市内に所在するそれぞれの文化団体が結束し文化協会を結成して、「市民全体の文化行事を行っていく必要がある」との意見から鳴門市文化協会結成への運動が展開されました。

昭和45年に尾形直夫さんを発起人として「鳴門市文化協会結成準備会」を開催し、同年「第2回同準備会」を経て、翌46年開催の「鳴門市文化協合理事会」で協会結成が決まりました。

市民の文化意識を高め、鳴門市を豊かな明るい文化都市にし

83団体加盟の幅広い

現在の市文化協会

現在は、陶芸、木偶、ガラス工芸、アートフラワー、ツールペイント、フラワーデザイン、紙粘土、手芸、合唱、大正琴、

ダンスなども加わり、83団体・約2900人が加盟する幅広い文化団体へと成長しています。

現在、鳴門市と鳴門市文化協会主催でさまざまな事業を開催しています。

鳴門市文化展 ～春の展覧会を発展～

第1回鳴門市文化展を昭和62年に市民会館で開催し、現在まで続いています。盛んに行われていた盆栽展などの春の展覧会を継続させようと、個々の団体が開催していた展覧会を統合し、昭和51年から開催された「ふるさと鳴門展」が文化展へと発展的に変化しました。

現在は、鳴門市文化のまちづくり条例・基本計画に基づき、市内で一斉に文化が咲く月間として定めた「鳴門市文化月間」(置市記念日5/15～6/14)の市主催事業として5月に開催しています。

文化展では、日本画・洋画・版画・切り絵・水彩画・絵手紙・写真・書道・俳画に加え、文芸



昭和52年に市民会館で開催の第1回芸能祭

鳴門市芸能祭 ～鳴門の芸能が一堂に会する祭典～

市民の文化芸能の発表の場を設け、芸術文化の振興を図ることを目的に、市制施行30周年記

第35回 鳴門市芸能祭

- 【とき】 11月27日(日)午前9時開場・午前9時30分開演(午後6時終演予定)
- 【ところ】 市文化会館 ※入場無料
- 【出演内容】 合唱・吹奏楽・ポピュラーミュージック・尺八・大正琴・三味線・長唄・吟詠・日本舞踊・民踊・ダンス・フラダンス・銭太鼓・バレエ・民謡・小唄

念として、市教育委員会と市文化協会主催で第1回鳴門市文化祭を昭和52年に市民会館で開催し、今年で35回目を迎えます。

現在は11月に文化会館で開催しています。日ごろから練習で磨いてきた芸能を本格的な舞台である文化会館で発表できる機会として、出演団体も年々増え、現在は、合唱・吹奏楽・ポピュラーミュージック・尺八・琴・大正琴・三味線・長唄・吟詠・日本舞踊・民謡・人形浄瑠璃・ダンス・フラダンス・銭太鼓・バレエ・小唄など幅広い部門の芸能がご覧いただけます。ご家族や友達の発表を、ぜひご覧ください。



鳴門市展 起源は昭和2年開催の撫養美術展

第1回鳴門市展(当初の名称・鳴門市美術展)が戦後間もない昭和23年に開催され、今年で64回目を迎えます。日本画、洋画、彫刻に興味を持つ方が集まった「撫養美術協会」(初代会長・伊達大学さん)主催で昭和2年から開催していた「撫養美術展」が発展し、鳴門市の誕生とともに名称が「鳴門市展」となりました。日常生活における芸術文化活動の成果を発表する機会を提供することにより、市民文化の創造・発展に寄与することを目的として開催しています。

当時は、県内でも数少ない発表の場であり、鳴門在住の高いレベルの画家による日本画・洋画が展示されました。初めは、日本画と洋画のみの展示でしたが、次第に出品部門も増え、現在は、華道展、第1期から第3期総合展の4回に分けて約1カ月間開催し、多種多様な美術工芸作品を展示しています。また、平成19年の第60回から、展示作品を観るだけでなく、実際に文化を体験してもらおうと「実演・体験コーナー」を設置しました。教えてもらいながら、手軽に作



第25回鳴門市展(S47)

なると市民文芸発行 市民文芸作品の創作活動を活性化

市民の文芸に対する関心を高めるとともに創作活動を積極的に推進することを目的に、市文化協会結成記念事業の一環として、市教育委員会と市文化協会が昭和47年に「なると市民文芸」第1号を創刊し、小説、現代詩、俳句、短歌、川柳など、市民の文芸愛好者72人の作品を掲載しました。翌年4月には観光俳句投句ポストを設置し、第3号からは鳴門に観光に訪れた人々の観光俳句も掲載しています。現在は、小説、現代詩、随筆、郷



土史、俳句、子ども俳句、短歌、川柳、漢詩、その他文芸作品を募集し、応募された作品と観光俳句20選を掲載し、毎年3月に発行しています。現在では掲載作品数も700点を超え、市民の皆さんの文芸活動に寄せる関心の深さを物語っています。市立図書館や公民館に備えてありますので、ぜひご覧ください。また、購入を希望される方は市役所文化交流推進課において1冊千円で販売しています。

第64回 鳴門市展

【ところ】 キョーエイ鳴門駅前店4階 ※入場無料

【とき】 午前9時30分～午後6時30分(ただし、9日は午後5時、16・23・30日は午後5時30分まで)

【展示内容】

- ▶ 華道展：10月8日(土)～9日(日) ※お茶席を併設
- ▶ 第1期総合展：10月12日(水)～16日(日) (写真・押し花・紙粘土・染色・ファッション・手芸)
- ▶ 第2期総合展：10月19日(水)～23日(日) (洋画・版画・切り絵・水彩画・俳画・アートフラワー・3D・トールペイント・ガラス工芸・フラワーデザイン・市民劇場・その他美術工芸)
- ▶ 第3期総合展：10月26日(水)～30日(日) (日本画・書道・拓本・佛像彫刻・木偶・盆栽・陶芸・絵手紙)



実演・体験の内容	実施日時	費用
ファッション画の製作	10月12日(水) 10:00～18:00	100円
スカーフの製作 (※①中細糸糸50g、②かぎ針3号・5号を自身で準備)	10月16日(日) 10:00～16:00	無料
アーティフィシャルフラワーを使ったハロウィーンのアレンジ	10月22日(土) 14:00～17:00	800円
どんぐりのミニボードの製作 (先着15人)	10月23日(日) 12:00～16:00	800円
コサージュ・輪挿し(布花)の製作	10月23日(日) 9:30～17:00	800円
短冊掛けとミニ屏風の製作	10月28日(金) 13:30～17:00	500円
でこ木偶(おつる)の遣い方	10月30日(日) 10:00～13:00	無料

鳴門市民ギャラリー 身近な作品の常設展示

「鳴門市の芸術文化振興のため、市民の芸術作品を身近に常時展示できる場所を作ってほしい」との要望を受け、平成12年、



鳴門市民ギャラリー 新設当時(H12)

市役所本庁舎2階に市民ギャラリーが新設されました。最初は市文化協会加盟団体の代表作品を集めた「総合展」を開催しましたが、その後は1団体2週間展示とし、各団体が工夫を凝らした作品展を開催しています。また、平成16年から毎年1月初旬は「新春展」(各団体の代表作品を展示)を開催しています。市役所に来庁された際には、ぜひ2階の市民ギャラリーをご覧ください。展示の様子はテレビ広報でも放送しています。

チャリティー展 売り上げは協会活動費と 市寄付金

市文化協会が、平成19年から協会活動費の捻出と売り上げの一部を市へ寄付することにより文化活動支援に役立ててもらおうと、会員の美術工芸作品の販売や日用品バザーなどを行うチャリティー展を毎年開催しています。フラダンス、コンサート、お茶席なども開催し、今年はツールペイントによるスノーマンのクリスマス飾りの製作、短冊掛けとミニ屏風の製作の手作り体験コーナーも設置しますので、ぜひご来場ください。

第5回鳴門市文化協会チャリティー展

【とき】 11月3日(木・祝)
午前10時～午後2時
【ところ】 キョーエイ鳴門駅前店4階
【内容】 市文化協会会員の美術工芸作品の販売、日用品バザー、手作り体験コーナー、フラダンス・鳴門小唄・バレエの披露、コンサート、お茶席

— 活発に活動している文化協会加盟団体の中から2団体を紹介 —

● 鳴門市大正琴研究会

大正琴は、その名が示すように大正時代に作られた楽器です。二絃琴を基本にタイプライターからヒントを得たというボタン装置を組み合わせた、鍵盤付きの絃楽器です。また、家庭でも演奏できるように安価でコンパクトなところが特徴です。

琴や楽器を演奏したことがない方や、楽譜が読めない方でも簡単に演奏することができます。楽譜はすべて数字で表されていて、数字譜に書いてある数字と同じ音階ボタンを押しながら弾くと音が出るので、大正琴に触れたその日から演奏することができます。

鳴門市大正琴研会は、現在80人の会員が在籍しており、市内の公民館や集会所、人権福祉センターなどで活動しているほか、市内の老人健康福祉施設を慰問したり、市芸能祭などの演奏会にも参加したりしています。

その他、毎月第1・3木曜日(原則)には大津中央公民館にて市民文化講座を開講しています。この講座は、いつからでも受講可能です。大正琴と楽譜は自己負担ですが、受講料は無料です。現在は、12人の仲間が和気あいあいとした雰囲気で大正琴を楽しんでいます。



仲間との出会い・絆を大切に

鳴門市大正琴研究会
代表：岡田豊子さん

Q. やってよかったことは? → 出会いです。出会った人との絆が深まり、同じ目標を持った仲間が集まり、練習する。前代表の脇谷徳子さんが「心豊かに楽しく人生を送る」ことをモットーにしていたので、今もその気持ちを大切にしています。

Q. 鳴門市大正琴研究会の特徴は? → アンサンブルを得意としています。大正琴はソプラノやアルト、バスもあります。自分のパートを任されたことにより責任感が生まれ、より良いハーモニーとなります。

Q. 受講を考えている方に → 見学もできますので、お気軽に来てください。仲間たちで教え合いながら楽しく練習しましょう。



● 手作りスペースぱたぱた*まま

手作りスペースぱたぱた*ままは、主にツールペイント作品を作っている団体です。

ツールペイントとは、ヨーロッパの伝統的装飾技法を土台にして、木や陶器などあらゆる素材に絵を描くことを総称してそう言います。絵が苦手な方でも大丈夫、下書きも用意されており、どの色を塗るかも決まっていますので、安心して始めていただける、塗り絵のようなものです。

手作りスペースぱたぱた*ままは子育てや仕事に忙しいママたちのリフレッシュの場、情報交換の場として活動を開始して10年がたちました。気軽に楽しくツールペイントを体験できるイベントを開催したり、小中学校での講習も行ったりしています。また、展示会やフリーマーケットにも出店して地域に密着した活動をしています。

このほか、市民文化講座として毎月第3水曜日にキョーエイ鳴門駅前店4階で講座を開講しています(受講料無料、材料費のみ)。1年間の初心者コースですが、連続して通っている生徒さんもいます。いつからでも受講できます。



手作りの楽しさを伝えたい

手作りスペースぱたぱた*まま
代表：富永ゆかりさん

Q. 最近の活動は? → 3月に起こった東日本大震災の被災者のために「何か」をしたいと思い、チャリティーイベントを開催したり、ツールペイントで製作した表札を被災地に贈ったりしました。自分たちにできることをこれからも続けていきたいです。

Q. ツールペイント講座ではどんなものを作れますか? → 基本は1年間(全12回)ですので、それぞれの季節やイベントを描きます。10月はハロウィン、12月はクリスマスといったような感じで、家に飾るのが待ち遠しくなります。

Q. 受講を考えている方に → ツールペイントがどんなものか想像がつかないという方や、難しいのでは?とお考えの方は、ぜひ見学に来てください。一緒に手作りを楽しみましょう。



音響機器などの貸し出しや 記念誌発刊で市民文化活性化を支援



鳴門市内では、市文化協会をはじめとし、さまざまな文化団体が活発に活動しています。今後も市では文化展、市展、芸能祭などさまざまな文化イベントを開催し、文化団体の活動成果発表の場の確保をするとともに、文化団体の活動に対する側面的支援などを充実させ、鳴門の文化をますます活発化させていきたいと考えています。

現在、市では市民文化活性化サポート事業として、市民が主催する各種文化イベントへのサポートを拡充し、市民文化の活性化を図るため、音響・照明・映像など、17種類の機器を貸し出しています。機器は、市内に居住する方または市内の団体などが主催する営利目的ではない事業において使用する場合に貸し出しています。機器の使用料は無料ですが、保険料300円が必要となります。ぜひご活用ください。

また、今年12月で創立40周年を迎える市文化協会は、今年度中に創立40周年記念誌を発刊する予定です。記念誌発刊により、文化協会加盟団体の交流や連携を図るとともに、新しく文化活動に参加してみたいと思われた市民の皆さんへの情報提供にも活用していきます。

【問い合わせ】

市民文化講座など受講料無料の講座が多数ありますので、興味のある方はぜひ一度お問い合わせください。鳴門市の文化に関するお問い合わせは、市役所文化交流推進課(☎684・1214)まで。

市民文化講座

～あなたも気軽に文化に触れてみませんか～

余暇の効果的な活用と芸術文化活動に関する基礎的な学習機会を提供することにより、潤いのある豊かな心の醸成を図り、市民文化の向上発展に寄与することを目的に、昭和49年に市文化協会が「短歌講座」を開設し、その後、染色・木彫・墨絵・七宝焼・竹人形・民謡など、さまざまな講座を開設しました。昭和60年より個々の講座をまとめ、総称を「市民文化講座」としています。

現在は、市文化協会所属団体の代表者が講師を務め、俳句・短歌・川柳・郷土史・民謡・大正琴・詩吟・手編み・染色・トルペイント・墨絵・俳画の講座を開設しています。受講料は無料(ただし、材料費などの実費は受講者負担)です。いつからでも受講できますので、ぜひ受講してみませんか。



市民文化講座(手編み教室)

～新講座開設～

【講座名】 きりえ教室
【とき】 毎週木曜日 10:00～12:00
【ところ】 キョーエイ鳴門駅前店 4階
※材料費として、1回500円必要です。

ドイツス・フェスト in なると



【とき】 10月30日(日)

【ところ】 市ドイツ館

9:00～12:00

日独友好のコスモス祭り

10:00～16:00

地元物産展・ドイツ物産展

10:20～10:50 子どもたちの音楽祭

10:30～15:00 ガラス工芸体験

11:00～11:40/14:10～14:40

日独交流イベント「ドイツ古典舞踊」

11:50～12:10 獅子舞

12:20～12:50 徳島県警察音楽隊コンサート

13:00～13:40 ポップスミュージック

13:40～14:10 創作ダンス

14:40～16:00 ふだん着の「第九」コンサート

9:30～17:00 リューネブルク展・ドイツの風

10:00～10:45/14:00～14:45

(ところ)賀川豊彦記念館「死線を越えて」上映

問 市ドイツ館 ☎689・0099

友好コスモス祭り2011

10月1日～11月3日

市民手づくりのイベントで、市内41ヶ所でコスモス畑が出現します。また、期間中に12カ所で接待所を下記日程で開設し、湯茶等のお接待を行います。コスモス畑は期間中いつでも観賞自由です。ぜひお越しください。

10/10(月)9～12時 三ッ石消防分団前

10/10(月)12～15時 黒崎花広場

10/15(土)9～11時30分 大津農協前

10/16(日)10～15時 鳴門のまつり(ウチノ海総合公園)

10/22(土)9～12時 鳴門ウチノ海総合公園前

10/22(土)10～14時 川東公民館前

10/23(日)9～12時 堀江郵便局北

10/23(日)10～12時 極楽寺東(富田さん畑)

10/30(日)9～12時 第九の森(ドイツ館南)

10/30(日)9～11時 斎田汽車公園

10/30(日)10～12時 鳴門市役所前広場

11/3(木)8時30分～11時 牛屋島川渚基幹道沿い

問 鳴門市花街道・地域づくりネットワーク ☎686・3978/
市役所市民協働推進課 ☎684・1189



さらに深まる友好の絆 リユネ市から東日本震災被災者に義援金

8月18日から22日の5日間、ドイツの姉妹都市・リユネブルク市を訪問していた第19回姉妹都市親善使節団(泉理彦団長ら26人)は、メドケ市長をはじめリユネ関係者や独日協会員らと友好の絆を深めてきました。

リユネ市到着後間もなく、鳴門市立工業高校と姉妹校交流をしてきたリユネ市のヘルダー高校に対し佐野学校長の親書の伝達式が開かれました。伝達式では泉市長が「鳴門市立工業高校はヘルダー高校と35年の長きにわたる友好を深め、国境を越えて両校の生徒たちの友情がはぐくまれてきました。しかし、今年度末で県立鳴門第一高校との統合により閉校になります。これまでの温かい友好に感謝します」と親書を朗読し、記念品として預かってきた扇をヘルダー高校

のラインス先生に手渡ししました。ヘルダー高校からはブルツシユ学校長の礼状が添えられたヘルダー校の60周年誌とリユネ市の写真集が贈られました。

翌日に使節団員が市庁舎にメドケ市長を敬訪問したときには、メドケ市長から「今年度は日本で東日本大震災により多くの方が被災されましたので、鳴門市への記念品の代わりに被災者を勇気づけたい」と義援金1000ユーロが泉市長に託されました。これを受けて泉市長は「鳴門市でも市民がさまざまな活動をして集めた義援金を、国内親善都市の会津若松市に送りました。預かった1000ユーロも風評被害の激しい会津若松市に送りたい」と返答。持参した会津塗りの文書箱をメドケ市長に贈りました。

このあと、リユネブルク市役所のゴシック様式やバロック様式の広間などを見学。最古の部分は1230年に建てられ、執務室でなく博物館として保存公開されており、中には床を傷めないようにガラス製の台を歩かすよう保護している部屋もありました。午後は市議会議員のヘ



リユネブルク市庁舎前で歓迎を受ける使節団

ンシユケさん宅など伝統的の家屋を訪問。古民家を購入し、内部を長期にわたり少しずつ改修している様子が紹介されました。使節団員たちは歴史的価値を大事にするドイツ人に感銘し、しきりにカメラに収めたり質問したりしていました。

3日目のホームビジットでは、昨年鳴門市を訪れたリユネ市民が中心になって使節団員2人ずつが各家庭に招待されました。不安そうなお初めの団員たちも、それぞれ通訳をつけてもらい、家庭料理のモチモチや市内を案内してもらい、すっかり打ち解けていました。また、再会を果たした団員たちは、鳴門での交流の写真を見せ合い思い出話に花を咲かせたり、近況を尋ね合ったりして旧交を温め合っていました。

ドイツのことをもっと知りたい

以前から海外に興味があり、こんな体験はめったにできないと思い、母と一緒に参加しました。ドイツに到着し、まず日本とは異なる建物に驚きました。目に入るものすべてが新鮮で、思わず何枚も写真を撮ってしまいました。

ホームビジットでは、訪問先のご主人が車で迎えてくれました。そのときは英語も通じない、通訳の方もいない中で、ジェスチャーでコミュニケーションを図りましたが、十分気持ちを伝えることができず、悔しい思いをしました。コミュニケーションの大切さ、難しさを学びました。それで帰国してからは積極的に、ドイツに関係するTV番組などを見るようになりました。知っていて損なことはない、言葉や文化など、何でも知っておきたい!と強く思うようになりました。



鳴門高校2年生
錦野 真弘さん(木津野)
錦野 順子さん(写真右)

ホームビジット体験談

次回も参加したい! 訪問



ホームビジット先で
小林弘明さん(里浦・右端)
小林一美さん(左端)

リユネブルク市へ日独友好の絆を深めるため妻と参加しました。メドケ市長をはじめリユネブルク市民や独日協会の皆さんの温かい歓迎を受け、長年先輩たちが信頼関係を築いてこられた絆を目にし、鳴門市民の誇りだと大変感激しました。

ホームビジットでは、リユネブルク市の中心から20分程車で走ったウルズラさん宅を訪問しました。手作りのケーキをいただくなど、心温まるおもてなしを受けながら、通訳を交え友好交流ができたように思います。団長の泉市長をはじめ団員の皆さんと楽しく目的を果たすことができ、次回もぜひ参加したいと思いました。



市民といっしょに事業の見直し!!

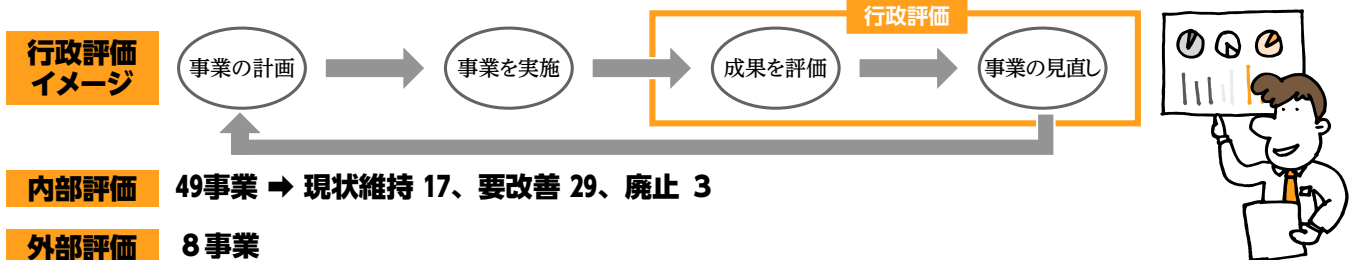
市では、昨年度実施した事業の内容や実績を振り返り、限られた予算の使い方やその成果を評価し、次年度に反映していくことにより、効率的かつ効果的な市政運営の推進と市政に関する透明性を確保するため、行政評価を実施しています。

平成23年度は、内部評価で49事業を評価するとともに

に、新たに設置した外部評価委員会において、外部評価委員および市民判定員により、8事業を評価しました。

この評価結果をもとに、今後、平成24年度の予算へ反映させていきます。

問 市役所企画課 ☎ 684・1713



内部評価 49事業 → 現状維持 17、要改善 29、廃止 3

外部評価 8事業

事業名	判定結果		外部評価委員・市民判定員の主な意見	平成24年度の改革の方向性
広報なると配布員事業	委員	民間	業者委託による配布など、効率的な広報紙の配布方法を検討してはどうか。	費用対効果の観点から、業者委託による配布方法も含め、検討する。
	市民判定委員	要改善・現状維持		
一万人防災備蓄事業	委員	拡充	備蓄品目の拡充や備蓄場所の検討など、備蓄のあり方を検討してはどうか。	現在の被害想定の見直しを行い、保存食や水、資器材などの防災備蓄等の拡充や備蓄場所の検討など、備蓄のあり方を総合的に検討する。
	市民判定委員	拡充		
連絡所管理運営事業	委員	要改善	連絡所の設置されている場所や時間、提供されている市民サービスなどについて、見直ししてはどうか。連絡所の業務内容について、周知が必要ではないか。	連絡所の設置場所や開設日時、提供サービスなど、連絡所が担う役割等について、検討を行うとともに、連絡所に対応できる事務内容について、広報紙や転入者へのチラシの配布など、市民への周知を図る。
	市民判定委員	要改善・現状維持		
資源ごみ回収事業報奨金交付事業	委員	要改善	資源ごみ回収団体の現状と課題の把握に努め、運営方法などを見直ししてはどうか。	資源ごみ回収団体へのアンケート調査を行い、その現状や抱えている課題などを把握し、対応することにより、資源ごみ回収団体の活性化に向け、取り組んでいくとともに、市民のリサイクル意識の向上に努める。
	市民判定委員	要改善		
緊急通報装置設置事業	委員	要改善	対象者や支援方法、受益者負担の検討など、事業目標を明確にするとともに、費用対効果の観点から根本的に見直ししてはどうか。	緊急通報装置による緊急時対応としての意義について、費用対効果の観点からゼロベースで見直す。
	市民判定委員	要改善		
道路側溝清掃事業	委員	民間	現場の状況に応じて、業務委託や市民協働へ移行してはどうか。	職員数の減少や清掃資器材の老朽化を勘案しながら、将来的に業務委託へ移行するとともに、道路側溝清掃作業における市民協働の確立に向け、取り組む。
	市民判定委員	民間・要改善		
コンベンション誘致支援事業	委員	要改善	コンベンション誘致の実態把握や効果予測を行い、助成金以外の誘致策も模索すべきではないか。	コンベンション誘致の実態把握を行うとともに、助成金以外の誘致策も含めて、コンベンション誘致支援事業の抜本的な見直しを行う。
	市民判定委員	要改善		
成人式開催事業	委員	現状維持	時代に合った工夫を行い、出席率の増加を目指していくべきではないか。	自己表現の場の充実を図り、新成人が参加しやすく、時代に応じた式典内容とするなど、出席率の向上を目指し、実施する。
	市民判定委員	現状維持		

鳴門市総合計画審議会の傍聴者募集!



「鳴門市総合計画審議会」とは、本市の政策の方向性や具体的な施策をとりまとめた市の将来的なまちづくりの基本指針となる総合計画の策定およびその実施に関する重要事項を調査、審議するための市長の附属機関です。主な審議事項は、平成23年度に策定予定の「第六次鳴門市総合計画」に関する内容です。

当審議会では審議を原則公開としており、傍聴をご希望の方は市ホームページ(<http://www.city.naruto.tokushima.jp/contents/fd/ss/top.html>)をご覧ください(参加無料)。

【とき】 10月20日(木)午後2時～5時

【ところ】 市役所共済会館3階大会議室

【応募資格】 市ホームページに掲載する「傍聴に関する留意事項」を守れる方

問 市役所企画課 ☎ 684・1713

市総合防災訓練、全市をあげた津波避難訓練

市では、「防災の日」の9月1日に、毎年実施している市総合防災訓練の規模を拡大し、鳴門・大塚スポーツパークを主会場に、初めて全市的な規模での津波避難訓練を実施しました。

訓練は、東海・東南海・南海の三連動、マグニチュード9.0の大地震が発生し、鳴門市では震度7を観測、大津波警報が発令されたという想定のもと、関係機関や各地区の保育所や幼稚園、小・中学校、高等学校、各地域の自主防災組織、事業所などから、約8500人もの方々にご参加をいただき、災害時における防災関係機関の相互連携と住民の皆さんの防災意識の高揚を一層深めました。

問 市役所危機管理室 68
4・1711



もしも災害が起こったら(第五回)

家族の安否確認編

3月に発生した東日本大震災では、日中の震災であったことから、家族がばらばらに避難することを余儀なくされ、また、長期にわたる通信網の混乱から、家族の消息がわからないまま、何日も不安な日々を送られた方々がたくさんいました。このことから、各家庭において、家族の早期安否確認のための手段を確立することが重要となります。

例①：家庭内連絡網の作成

会社や学校、近隣の避難所など、家族一人一人の時間帯別の避難場所をあらかじめ話し合っておき、それぞれの連絡先を記した連絡網を作成し、家庭の目に付く場所に掲示するとともに各人が常に携帯しておくことが非常に有効です。また、隣近所で互いの連絡網を交換しておく、より効果が発揮されます。

例②：「すだちくんメール」への登録

徳島県とYahoo! JAPANが連携し、提供を行っている災害時の安否確認サービス「すだちくんメール」に登録し、家族・近所でグループを設定することで、災害時に各個人が入力した安否情報を共有、安否確認をすることができます。詳細については、徳島県のHPなどをご参照ください。

防災に関する意見交換会を開催

8月26日、災害発生時に、情報の伝達や基幹道路の整備、ライフラインの確保など、災害発生初期の対応において協力・連携が必要となる事業者の代表18人と、今後の防災・災害対策に関する施策や事業への意見の反映、さらなる連携強化を目的に意見交換会を開催しました。

会では、事業者から「災害時

応援協定の運用はどうなっているのか」「災害時等協力事業者登録制度について、行政の積極的な依頼・周知が必要ではないか」といった意見が出されるなど、地震津波対策、災害発生初期の対応などについて、活発な意見交換がなされました。

問 市役所危機管理室 68
4・1711

一中祭でのバザーの売上を東日本大震災復興の義援金に

9月8日に行われた「一中祭」で開催したバザーの売り上げ金13万5671円を東日本大震災復興支援のために募金したいと第一中学校PTAから申し出があり、9月15日、中津守PTA会長らが泉市長に義援金を手渡ししました。

この義援金は日本赤十字徳島県支部を通じて被災地へと届けられます。



～ 東日本大震災 義援金受付の延長 ～

市では3月から市内各所に募金箱を設置していますが、9月現在で約1300万円の義援金が集まっております。現在も多数の申し出をいただいております。当初は9月末で募集を終了する予定でしたが、被災状況の大きさなどを考え平成24年3月31日まで受付期間を延長します。募金箱設置場所については以下のとおりです。引き続き皆様のご協力をお願いします。

【設置場所】 市役所本庁舎1階玄関、教育委員会体育振興室、市立図書館、ドイツ館、各連絡所(里浦、鳴門、瀬戸、北灘、堀江、板東)、各公民館(斎田川東、大津中央、堀江、北灘、里浦、鳴門、瀬戸、板東)

※各施設の開いている時間にお越しください。

みんなで知るう!「鳴門市自治基本条例」

市では、自治基本条例に基づき、「市民等が主役のまちづくり」の実現に向けて、市民の皆さんがこれまで以上に市政に参画できる機会を確保し、市民の皆さんとともに協働によるまちづくりを進めていきます。

市民の皆さんと市の協働は、これまでの長い歴史や、地域のなかで育まれてきており、決して新しい手法ではありません。本市の協働の事例を一部紹介します。



協働とは、市民等および市が、それぞれの役割や特性を理解するとともに、相互に尊重、また補完しあいながら、対等な立場で、それぞれの持力を発揮して課題の解決に向けて取り組むことをいいます。(条例第2条)

協働の事例① 循環型社会のさらなる構築へ ～資源ごみ回収事業～

ごみの減量と資源化は、市と地域の共通課題です。町内会・子ども会などの資源ごみ回収団体が行う紙類・古布類・缶類などの集団回収は、課題の解決に向けて、大きな原動力となっています。市も、市民の皆さんの活動に対して、缶類の回収に必要なビニール袋の提供や回収量に応じた報奨金の交付を行っており、循環型社会のさらなる構築をめざし、それぞれの役割を担っています。市民の皆さんのリサイクル意識の高まりとともに、ごみの減量が図られ、ごみ処理経費の削減にもつながっています。



協働の事例② 地域の伝承文化の継承とにぎわい創出へ ～鳴門のまつり開催事業～

地域に伝わる伝承文化を、次世代を担う子どもたちに継承していくことは、市と地域の共通課題です。獅子舞やおみこしをはじめ、阿波踊りやお練りなどが一堂に集まる「鳴門のまつり」は、自治振興連合会と市の共催により、毎年秋に盛大に開催されています。婦人連合会や伝承文化団体なども一緒になって実行委員会を結成し、役割分担のもとに、まつりの企画運営を行っています。ふるさとの誇れる伝承文化を市民の皆さんに紹介するとともに大切にすることを育みながら、地域の活性化もめざしています。

「第10回鳴門のまつり」は、10月16日(日)に鳴門ウチノ海総合公園で開催します。(第9回子どものまちフェスティバルと同時開催)



これらの協働事業は、ほんの一例であり、このほかにも、公園などの除草・清掃ボランティアや緑化推進活動をはじめ、EMなどを活用した水質改善の取り組みや不法投棄監視パトロール活動など、さまざまな分野で市民の皆さんと市の協働事業が行われています。自治基本条例の制定に伴い、互いに協働の意識をしっかりと持つことで、これまで以上の事業効果も期待できます。

市では、市民の皆さんとの協働によるまちづくりを全庁的に推進するため、市長を本部長とする「鳴門市市民協働推進本部」を設置しました。行政として、どのように市民との協働を進めていくのか具体的な方針を定めていくこととしています。

鳴門市自治基本条例パンフレットが完成しました!



現在、市では、条例の施行期日(効力を発する状態になる日)を11月1日とする予定で準備を進めています。市民の皆さんに、条例の内容を詳しくお知らせするためにパンフレットを作成しました。本庁舎受付や公民館・連絡所で配布しますので、ぜひご活用ください。(市ホームページにも掲載しています。)

問 市役所市民協働推進課 ☎684・1375

自治基本条例について、市内のグループ・団体への個別説明会も行っていますので、気軽にお問い合わせください。条例全文については広報5月号に掲載しています。



10月から「子ども手当」が変わります

【手当額の変更内容】(月額・1人あたり)

期間	現行 平成23年4月～ 平成23年9月	新たな制度 平成23年10月～ 平成24年3月	
法律	つなご法(所得制限なし)	特別措置法(所得制限なし)	
支給月額	13,000円	3歳未満	15,000円
		3歳～12歳 第1子	10,000円
		第2子	15,000円
		第3子以降	10,000円
中学生		10,000円	
支給日	4・5月分 支給済み	6～9月分 平成23年 10月14日予定	
		10～1月分 平成24年 2月15日予定	
		2・3月分 平成24年 6月15日予定	

【支給要件の変更内容】 ○子どもに対する国内居住要件を設けること(留学中の場合を除く)。○児童養護施設に入所している子どもなどについては、施設の設定者などに支給すること。○未成年後見人や父母の指定する者へ、父母と同様の要件で手当を支給すること。○監護・生計同要件を満たす者が複数いる場合、子どもと同居している者へ支給

すること(離婚協議中に別居している場合のみ支給可能)。

【受給対象者】 国内に居住する中学3年生修了までの子どもを監護し、かつ、生計を同一としている生計の中心となる父または母などで支給要件を満たす方。

【申請手続き】 すべての受給対象者に新たな申請手続きが必要となります。9月末日現在で受給している方には、後日、申請書を発送しますので期日までに提出してください。また、10月1日以降新たに支給要件に該当する方はお問い合わせください。なお、公務員の方は各所属庁で手続きをしてください。

【手続きに必要なもの】 ①印鑑(認印)②請求者の健康保険証(写し可)③請求者の振込先通帳(写し可)④住民票の謄本(子どもが属する世帯全員分の名前記載分)※④については子どもの住民票が鳴門市外の市町村にある場合に限る。

【受付期間】 平成24年3月31日(土)まで

問 市役所子どもいきいき課
☎684・1146 / FAX 684・1337

10月1日は「浄化槽の日」。

浄化槽の維持管理を正しく行いましょう!

浄化槽は微生物の働きを利用して生活排水を浄化する施設ですが、その機能を維持するには、日頃の維持管理が欠かせません。

◆**保守点検** 浄化槽が正常に機能しているかを点検し、装置の調整や修理、汚泥などの抜き取りや清掃時期の判定をし、消毒剤の補充などを行います。保守点検を業者に委託する場合は、徳島県の登録業者に依頼してください。

◆**清掃** 浄化槽内に汚泥などがたまることで浄化槽の働きが衰えますので一年に一回以上の清掃が必要です。浄化槽の清掃は市町村の許可業者でなければできませんので、鳴門市の許可業者

に依頼してください。

◆**法定検査** 浄化槽の保守点検や清掃は適正に行われているか、排水は十分に浄化されているかを確認するための検査で、県の指定機関である(公社)徳島県環境技術センターが実施します。

◆**合併処理浄化槽への転換に補助** 市では、既設の単独処理浄化槽などを撤去して合併処理浄化槽を設置する場合に、設置費の一部を補助しています。

補助制度の活用を希望される方は、市環境政策課にお問い合わせください。

問 市環境政策課 ☎683・7571 / (公社)徳島県環境技術センター ☎636・1234

利用権(農地賃借)設定受け付け

鳴門市では、毎年6月と12月の年2回、農業経営基盤強化促進法に基づく農地の利用権設定を行っています。今年12月分の受け付けは10月20日(木)が締め切りとなります。お早めに最寄りのJAまたは市役所農林水産課まで申請してください。

問 市役所農林水産課 ☎684・1153

漁業委員選挙人名簿の縦覧

漁業調整委員会委員の選挙人名簿を次のとおり縦覧します。

【とき】 10月20日(木)～11月3日(木) 午前8時30分～午後5時 ※土日祝祭日を除く

【ところ】 市選挙管理委員会事務局(市役所分庁舎)

問 市選挙管理委員会事務局 ☎684・1178

運転免許を自主返納された65歳以上の方に住民基本台帳カードを無料交付

10月1日から、すべての運転免許を自主返納された65歳以上の市民の方(鳴門市の住民基本台帳に記録されている方)に、顔写真付きの住民基本台帳カードを無料交付します。

【申請必要書類】 ○顔写真1枚(縦4.5cm×横3.5cm 正面向き・無帽・無背景)○申請による運転免許の取消通知書または運転経歴証明書

【交付】 申請した日より 3日後

【注意事項】 「申請による運転免許の取消通知書」に市役所の受付印を押印しますので、ご了承ください。住基カードの無料交付は、一人一回限りです。

【申請・交付場所】 市役所市民課 ☎684・1135

台風15号の被災者支援制度

◆市県民税、固定資産税の減免
台風などによって床上浸水以上の被害(左記)にあった方の市県民税および家屋の固定資産税

を申請により減免します。

【減免期間】 固定資産税・市県民税(普通徴収) 平成23年度(第3期、第4期) / 市県民税(特別徴収) 平成23年度9月給与天引き分以降

【必要書類】 申請書、罹災証明書、修理・取り替え工事費がわかる書類(領収書等)など

【申請期限】 平成23年11月30日(水)※申請後、調査員が現地調査に伺います。

問 市県民税・税務課市民税担当 ☎684・1129

固定資産税・税務課固定資産税担当 ☎684・1072

◆保険料等の減免

住宅および家財にかかる損害の程度により、納期未到来分の国民健康保険料・介護保険料・国民年金保険料が減免されます。いずれも罹災証明書あるいはこれに類する証明書が必要になります。

問 国民健康保険・市役所保険課 ☎684・1136

介護保険・市役所長寿介護課 ☎684・1071

国民年金・市役所市民課

☎684・1138 / 徳島北年金事務所 ☎655・0200

固定資産税【減免対象家屋の損害の程度と減免割合】

損害の程度	減免割合
屋根、内壁、外壁、建具等に損傷を受け、居住または使用目的を著しく損じた場合で、当該家屋の価格の10分の4以上、10分の6未満の価値を減じたとき	10分の6
下壁・畳等に損傷を受け居住または使用目的を損じ、修理または取替えを必要とする場合で、当該家屋の価格の10分の2以上10分の4未満の価値を減じたとき	10分の4

市県民税【損害の程度と減免割合】

合計所得金額	軽減・免除の割合	
	損害の金額が全体の10分の3以上2分の1未満	損害の金額が全体の2分の1以上
500万円以下	2分の1	全部
500万円超 750万円以下	4分の1	2分の1
750万円超	8分の1	4分の1

◆水道料金の減額

床上浸水された方は、申請により水道料金が減額できる場合があります。申請には罹災証明書が必要。

問 市役所水道事業課 ☎685・3330

◆罹災証明の手続き

台風15号で被災し、罹災証明が必要な方は、一般住宅は市役所市民協働推進課(☎684・1140)、事業用の建物などは市役所商工観光課(☎684・1213)へ申請してください。

■成年後見に関する相談窓口を開設

- 【とき】 毎月第三水曜日の午後1時30分～4時30分
- 【ところ】 市役所本庁1階会議室
- 【内容】 (社)リーガルサポート徳島支部の司法書士による成年後見制度利用を中心とした高齢者の権利擁護全般に関する相談
- 【対象者】 市内在住の高齢者・家族および支援する方・介護サービス事業者など
- ※利用を希望する方はご連絡ください。(当日受付も可)
- 問 市役所長寿介護課 ☎684・1147

男女共同参画都市を宣言します



男女共同参画宣言都市奨励事業とは、住民に密接な行政を行っている地方公共団体(政令指定都市を除く市・町・村および特別区をいう。)において、地方公共団体を挙げて男女共同参画社会づくりに取り組む「男女共同都市宣言都市」となることを内閣府が奨励する事業です。他の地方公共団体のモデルとして、地域における男女共同参画社会づくりを推進していくことを目的として、平成6年度から実施されています。本市は、平成23年度の宣言都市として徳島県で初めて選定されました。そのため平成24年2月4日にドイツ館において国と共催で記念式典を開催し、その後もさまざまな男女共同参画推進に関する取り組みを行いますので、市民の皆さんのご協力をお願いいたします。記念式典の詳細は1月号でお知らせします。

「鳴門市特別職報酬等審議会」委員募集

市では、鳴門市議会議員の議員報酬、市長・副市長の給料の額について審議するため、鳴門市特別職報酬等審議会を設置します。この審議会は、市内の公共的団体等の代表者・市民など10人の委員で構成されます。広く市民の皆さんからのご意見をいただくために、審議会に委員として参加いただける方を募集します。

【募集人員】 2人程度

【報酬】 1日5000円

【任期】 委嘱した日から審議が終了した日まで(11月中を予定)

【応募資格】 市内に住所を有し、満18歳以上で、市税などに未納がない方、平日の昼間に開催する会議(2回程度)に出席できるなどの要件を満たす方

【選考方法】 小論文および面接(応募方法) 10月17日(月)までに(必着)、市役所本庁舎1階案内に置いてある、もしくは市ホームページからダウンロードできる「指定の応募用紙」に必要事項(応募動機・小論文など)を記入し、直接または郵送、Eメール(jinj@city.naruto.tokushima.jp)で市役所人事課(☎684・1122)へ。※応募いただいた書類は理由にかかわらず返却しません。

地域の課題を地域の資源を生かして解決 「コミュニティビジネス」講演会

地域の抱える社会的課題を住民が主体となってビジネスの手法を活用して解決する「コミュニティビジネス」を周知啓発する目的で、9月17日鳴門地域地方産業振興センターで市主催の講演会が開催されました。同講演会の講師に、大麻町池谷の特定非営利活動法人「JCI・テレワークカーズ・ネットワーク」の猪子和幸理事長を迎え、社会



猪子 和幸 理事長

参加の強い意欲を持ちながらも、社会弱者の立場にある方が職業生活を通して自己実現を果たせる、JCIが創出している新しいワーキングスタイル「テレワークシステム」の説明や活動の基本理念などの紹介がされました。



した。参加者の多くが、普段から地域の活動に積極的に参加している方で、自分も地域をさらに元気にしたいと、その話に熱心に耳を傾けていました。

鳴門KACスポーツ少年団 全国小学生陸上大会出場



徳島県選手選考会で優勝した、野口航平さん(5年男子100m13秒37:大会新)、福池凜さん(男子80mハードル13秒22:大会新)、枝川侑希乃さん・笠岡美由葵さん・前川佳代さん・三谷法子さん(女子400mリレー55秒62)が県代表として選ばれ、8月26日、27日に神奈川県の日産スタジアムで行われた第27回全国小学生陸上競技交流大会に出場しました。

【全国大会結果】 5年男子100m優勝13秒28:野口航平さん/男子80mハードル 準決勝12秒76(県新):福池凜さん/女子400mリレー 予選56秒70:枝川侑希乃さん・笠岡美由葵さん・前川佳代さん・三谷法子さん

第一中 全日本吹奏楽コンクール出場

8月に開催された全日本吹奏楽コンクール四国支部大会で、安定感のある演奏をした鳴門第一中学校が四国代表として選ばれ、10月22日に吹奏楽の甲子園と言われる東京普門館での全日本吹奏楽コンクールに出場します。同中学校は四国大会出場の間連校ですが、全国大会への出場は14年ぶり2回目で、大会に向け「みんなの心をひとつにして、しなやかな演奏を心がけたい。また、先輩方の想いも一緒に、私たちの演奏にのせて伝えたい」と意気込んでいます。



全国大会へ向けて練習する一中生

グーテン・ターク Guten Tag

国際交流員の
ロバート・テルシグ
Robert Telschig
です



右記の講座(受講料無料)の講師を務めるロバート・テルシグです。初めてドイツ語を学ぶ方にも分かりやすく、旅行に役立つ言葉などを教えたいと思います。皆さんと一緒に自分も楽しみながら講座を行いたいと思います。

日本とドイツの文化の違い教えます!

【焼き肉】 ドイツでは屋内でみんなで網を囲んで肉は焼きません!ですが私はそんな焼き肉が大好きです。

【カラオケ】 ドイツでは大きなホールで歌うことはあっても、小さな個室では歌いません。ちなみに私の十八番はウルフルズの「明日があるさ」です。

ドイツ語講座(初級レベル、募集:15人)

【と き】 11月5日から第二土曜日を除く毎週土曜日(4月末まで)午前10時30分~11時30分

【と ころ】 市ドイツ館(小会議室)

【内 容】 日常生活で使われるドイツ語会話や、簡単な文法や単語の練習など

【参加資格】 どなたでも(市内在住・在勤の方優先)

ドイツ文化講座(中級レベル、募集:10人)

【と き】 11月12日から毎月第二土曜日(5月まで)午前10時30分~正午

【と ころ】 市ドイツ館(小会議室)

【内 容】 ドイツの社会・文化・環境などをテーマに会話・意見交換をし、楽しくドイツ語力を向上させる

【参加資格】 中級レベル以上の方(市内在住・在勤の方優先)

【申し込み】 10月14日(金)までに市役所文化交流推進課(☎684・1150/FAX683・0237/Eメール bunkakoryu@city.naruto.lg.jp)へ。



藤原さんと記念撮影をする鳴門市地区赤十字奉仕団

板東俘虜収容所の跡地が「赤十字ゆかりの地」に認定されたことにより、9月8日ドイツ村公園で、赤十字広報特使で女優の藤原紀香さんら関係者約120人が出席し、記念碑の除幕式が行われました。収容所の資料の中に、捕虜が当時他国で捕虜となっていた仲間のためにチャリティー演奏会を開催し、その案内ポスターに赤十字のマークが印刷されていることなどが認定の理由。

同式では、藤原さんが「奇跡の収容所で展開された心深い事

ドイツ村公園に「赤十字ゆかりの地」記念碑建立

実を世界に発信し、後世に語り継ぐため、かつての板東俘虜収容所が存在した、ここドイツ村公園を赤十字ゆかりの地とします」と宣言しました。式の終了後には、参加者らがドイツ兵墓碑への献花を行いました。



宣言文を読み上げる藤原さん

観光ボランティアガイドと巡る 渡船と撫養街道

9月23日、なると観光ボランティアガイド会主催「鳴門の渡船と撫養街道散策」が行われ、県内外から10人の方が参加しました。これはなると観光ボランティアガイドと一緒に市内の名所・旧跡などを巡るイベントで、紀貫之ゆかりの寺「潮明寺」から岡崎渡船に乗船し、岡崎海岸や妙見神社を經由してJR鳴門駅までの約5kmのコースを歩きました。参加者からは、「ガイドの方の案内で、観光パンフレットにも載っていないことを知ることができました。また参加したいです」との声が聞かれ、皆さん秋晴れの撫養街道を耳と目で楽しんでいました。(なると観光ボランティアガイド養成講座の受講生募集！詳しくは、P15を！)



岡崎海岸で塩田の説明を聞く参加者



紀貫之の歌碑の説明を聞く参加者

老人クラブ連合会 元気に清掃奉仕活動

「これからは元気高齢者が地域を支える」を合い言葉に、9月15日、老人クラブ連合会の各クラブ会長と介護予防リーダー約70人が参加し、市役所を出発し鳴門駅までと鳴門警察署までの2班に分かれて歩道などの清掃奉仕活動を行いました。この活動は全国の老人クラブ連合会で設定している「社会奉仕の日」の取り組みに合わせて、初めて行われました。当初の目的はごみ拾いでしたが、目に付く雑草などの草抜きも行い、携行したごみ袋は活動の成果がいっぱい詰まっていました。

市役所前から出発する参加者ら



大毛海岸でお宝探し!? ビーチコーミング

「四国人の魅力を知ろう、楽しもう、広げよう、繋げよう」を目的に活動している団体、四国サミットが主催し、9月23日大毛海岸でビーチコーミングが行われました。ビーチコーミングとは、浜辺に落ちていた漂着物を、観察、流れ着いた経緯を想像するなど自分流に楽しみながら、拾い集める遊びです。また、異国の文化、潮の流れ、ごみ問題など多くのことを学ぶことができます。約80人の親子連れが参加し、多くの思い出を拾い集めていました。

四国サミットのスタッフと漂着物を観察する参加者ら



生活(暮らし)

おゆずりします

◆椅子式ポータブルトイレ
◆ウオーターオーブレンジ(ヘルシオ)(以上無料)

おゆずりください

◆三味線 ◆ベビーベット

【問】市消費者協会 ☎686・3776

献血にご協力ください

患者さんの安全を図るため400ml献血をお願いします。

【とき】10月21日(金)午前9時30分～正午、午後1時30分～4時

【ところ】市民会館前(移動献血車)

【問】県赤十字血液センター
☎631・3200

不動産鑑定士による無料相談会

【とき】10月5日(水)午前10時～午後4時

【ところ】市役所共済会館2階会議室

【内容】不動産の価格、有効利用など

【相談員】協会所属不動産鑑定士

【問】徳島県不動産鑑定士協会
☎623・7244

特設行政相談

10月17日から23日までの1週間は「行政相談週間」です。国の行政

に関する苦情や要望、意見を聞いて、行政運営の改善に反映させる目的で相談会を実施します。相談は無料で、秘密は固く守られます。

【とき】10月16日(日)午前10時～午後3時

【ところ】ウチノ海総合公園

【問】市役所秘書広報課 ☎6841440

「成年後見制度」講演会

安心の備え、出ていますか？

民生委員や高齢者・障害者福祉の関係者、高齢者を抱えるご家族などの参加をお待ちしています。

講演会後、無料相談会も開催。

【とき】10月18日(火)午後1時30分～3時

【ところ】市老人福祉センター3階

【講師】鳴門公証役場公証人 大

唐正秀さん
【問】市役所長寿介護課 ☎6841071

若年無業者無料相談(予約制)

【とき】10月25日(火)午後1時～5時

【ところ】市役所共済会館3階

【問】徳島県若者サポートステーション ☎602・0553

無料キャリアコンサルティング

適職診断から、具体的な就職活動の相談まで個別に相談できます。

【とき】10月13日(木)、24日(月)午前10時～午後4時(1時間ごと

の予約制)

【ところ】鳴門地域地場産業振興センター2階第3会議室

【申し込み】鳴門市地域雇用創造協議会事務局 ☎/FAX689・3270

赤い羽根共同募金に協力を

皆さんから寄せられた寄付金は、地域福祉の充実のためや寝たきりのお年寄りや障がいのあるかたに対する在宅福祉サービスなどの事業に役立てられます。

【問】市社会福祉協議会 ☎6857170

募集

新池川をきれいにする会

新池川周辺で水仙の植栽と清掃奉仕を行います。

【とき】10月4日(火)午前9時から

【ところ】鳴門警察署西側
【問】新池川をきれいにする会 乾
肇 ☎090・3181・1402

優良従業員を推薦してください

市内の事業所に勤務している従業員で、勤務成績が特に優秀なたを、鳴門地域地場産業振興センターで11月21日(月)に表彰します。該当する従業員のいる事業者は、ぜひお申し込みください。

【対象者】勤続10年、20年、30年、40年以上のかた

【申し込み】10月31日(月)までに鳴門商工会議所 ☎685・374

無料相談 暮らしの相談お気軽に

相談名	日時	場所	問い合わせ
行政相談	10月14日(金) 午後1時～4時	市役所1階市民相談室	秘書広報課(☎684・1118)
人権相談	10月21日(金) 午後1時30分～4時30分	市役所1階市民相談室	人権推進課(☎684・1148) (電話相談 ☎684・1548)
女性相談	10月12日(水) 午後1時～4時 月～金曜 午前8時30分～午後5時	人権福祉センター2階会議室 女性子ども支援センター	女性子ども支援センター(☎684・1413)
心配ごと相談	毎週金曜の午前9時～午後3時	老人福祉センター心配ごと相談所	市社会福祉協議会(☎685・7170)
身体障害者相談	月～金曜(祝日を除く) 午前9時30分～正午	市身体障害者会館	身体障害者会館(☎686・4144)
NPO相談	月～金曜(祝日、年末年始は休み) 午後1時～6時	老人福祉センター1階ボランティアセンター	市民活動支援センター(☎685・7170)
消費生活相談	月～金曜(祝日を除く) 午前9時30分～午後3時30分	消費生活センター	消費生活センター(☎686・3776)

市営住宅の入居者募集 受付日 10月11日(火)・12日(水) 抽選日10月14日(金)

団地名	階	家賃(所得に応じて)	構造	間取り
矢倉 C	2	10,200~15,100円	4階建	3DK・40.7㎡
矢倉 E	3	11,500~17,100円	4階建	3DK・44.0㎡
矢倉 J	1・3	8,800~13,200円	4階建	2DK・37.5㎡
明神第2	4	16,700~24,800円	4階建	3DK・57.7㎡

優先住宅

川崎第2	1	18,600~27,800円	平屋	3LDK・79.4㎡
------	---	----------------	----	------------

※入居は12月1日から※矢倉団地J棟は昭和31年4月1日以前に生まれた方、身体障がい者、生活保護を受けている方などが対象(単身入居可)。※矢倉団地には駐車場がありません。※川崎第2はバリアフリー化しており、身体障害者手帳1・2級を所持しているかたを含む世帯が対象です。※受付および抽選時にいない場合は無効となります。(時間厳守)

詳しくは、市役所まちづくり課住宅担当(☎684・1162 / FAX684・1343)までお問い合わせください。

8)、大麻町商工会(☎689・0204)へ。

「第九」合唱団員募集

NPO法人鳴門「第九」を歌う会では、平成24年6月3日(日)に開催される第31回ベートトヴェン「第九」演奏会の合唱団員を募集します。

【参加資格】中学生以上で練習ノルマを達成できるかた。学生以外は会員加入(年会費5000円)が条件

【募集人数】600人(県内250人)

【参加費用】15000円(交流会費、昼食を含む)、大学生は10000円(昼食代)、中・高校生は無料

【申し込み】10月31日までに、〒7210003 撫養町南浜字東浜24番地7 文化会館内NPO法人鳴門「第九」を歌う会事務局(☎686・9999)へ申込書に参加費用を添えて申し込んでください。※昼間(金曜日、午後2時から)の練習もあります。

講座・教室・試験など

手すきはがき 絵手紙教室

牛乳パックなどから再生した手すきはがきを利用して絵手紙を描いてみませんか。

【とき】11月1日(火)午後2時から
および11月29日(火)午後2時から

【ところ】市クリーンセンター3階 環境学習館

【募集】両日共15人程度(先着順)

【準備物】絵筆、水性絵具、墨、鉛筆など

【申し込み】市クリーンセンター環境学習館 ☎683・7568

市工ものづくり教室

市内および市近郊の高校生以上の方、10人先着を対象に、オリジナルペンダントを製作します。

【とき】10月30日(日)午前9時~午後0時30分

【ところ】鳴門工業高等学校内 機械実習棟

【受講料】5000円

【申し込み】10月17日(月)までに(必着)、往復はがきで鳴門工業高等学校「ものづくり教室(機械コース)」係(〒77210032 大津町吉永595番地/☎686・4565)へ、住所、氏名、電話番号を記入し申し込みください。

【魚のさばき方教室】旬の魚を自分でさばいてみませんか?

【とき】10月22日(土)午前9時30分~正午

【ところ】北泊漁業協同組合

【定員】30人(先着順)

【材料費】15000円(当日集金) ※おみやげあり

【準備物】良く切れる包丁、エプロン、濡れてもよい服装

【申し込み】10月3日(月)~10月18日(火)までに市役所農林水産課(☎684・1152)へ電話、もしくは電子申請。



鳴門市地域雇用創造協議会の 応援メニュー受講料無料

○Excel2010 MOS(マイクロソフトオフィス® シリズ)試験対策講座

再就職に生かせるExcel資格の取得を目指します。Excelの総合的なスキルを身につけて、就業力アピール!

【日程】10月14日(金)~11月15日(火) 毎週火・金曜日 午後1時~5時(全10日間)

【ところ】鳴門地域地場産業振興センター2階

【対象】就職を希望している方で、Excel経験者(定員20人)

【試験日】11月27日(日)※受験料は自己負担。

○日商簿記検定2級対策講座

経理担当者および経理事務員にとって重宝されている資格です。合格のためのノウハウを徹底的に学びます!

【日程】10月31日(月)~2月16日(木) 毎週月・木曜日(一部日程を除く) 午後6時30分~9時(全30日間)

【ところ】鳴門地域地場産業振興センター2階

【対象】就職を希望している方で、日商簿記検定3級程度の知識を有する方(定員30人)

【試験日】平成24年2月26日(日) ※教材費・受験料は自己負担。

【申し込み】鳴門市地域雇用創造協議会事務局 ☎689・3270 / ホームページ URL : www.naruto-koyou.com

「なると観光ボランティアガイド」 第5期生養成講座 受講生募集

鳴門が誇る伝統、観光資源などに関する知識を学び、観光客の皆さんに、おもてなしの心で案内する「なると観光ボランティアガイド」を養成する講座です。講座を修了し、「なると観光ボランティアガイド会」への登録後は会の一員として、案内役や市内でのイベント活動に参加していただきます。

【受講期間】11月~平成24年2月。講義は水曜日午後7時~8時30分、実地研修は土曜日の午後を予定。

【受講対象】鳴門市内在住、在勤、在学などの満18歳以上で鳴門市観光協会が適当と認めた方(高校生を除く)。25名程度

【募集期限】10月24日(月)まで

【講座内容】「阿波おどりの歴史と踊り方」、「鳴門の文化財」、「観光ガイドの見学」など、実地研修を含む12講座を予定。

【受講料】無料(資料代3,000円必要)

【申し込み・問い合わせ先】申込用紙(鳴門市観光協会/市役所商工観光課に備え付け)に必要な事項を記入の上、鳴門市観光協会まで郵送、ファクスまたは持参してください。※申込用紙はホームページ(<http://www.naruto-kankou.jp>)からもダウンロード可能 〒772-0003 撫養町南浜字東浜31番36 鳴門市観光協会(☎684・1731/FAX684・1732)

BOAT RACE鳴門【ボートレース鳴門開催】●10月1日(土)~4日(火)オラレ美馬開設2周年(ミスター鳴門決定戦) ●10月8日(土)~11日(火)一般競走(四国VS東海バトル) ●10月22日(土)~25日(火)外向発売所施設改善(新鋭女子名人バトル) ●10月28日(金)~31日(月)オートムカップ競走 ●11月3日(木・祝)~8日(火)松茂町ほか二町競艇事業組合開設43周年記念競走 【場外発売】●10月1日(土)~4日(火)GII丸亀モーターボート大賞[丸亀]ナイター ●10月2日(日)~7日(金)GIII下関女子リーグ第7戦競走[下関] ●10月5日(水)~10日(月・祝)SG第58回全日本選手権競走[平和島] ●10月22日(土)~25日(火)GI戸田55周年記念競走[戸田] ●10月28日(金)~29日(土)GI住之江高松宮記念競走[住之江]ナイター ●11月3日(木・祝)~8日(火)GI下関57周年記念競走[下関]

10月のクリーンセンター業務案内

8日(土)は、午前8時30分から正午まで、ごみ持ち込み受付を行います。10日(月・祝)は、ごみ収集・持ち込み受付ともに休みです。
【問】市クリーンセンター 〒771-0361 瀬戸町堂浦字浦代105番地17-2
 ☎683-7570/FAX683-7579

催し
笠形山登山
【集合】10月16日(日)午前6時に

ウチノ海総合公園ウオーキング教室
 鳴門歩こう会初代会長山本貞美さんを迎え、ウオーキング教室を無料で開催します。
【とき】10月10日(月)午前9時~11時
【集合】午前9時までに鳴門ウチノ海総合公園パークセンター前
【問】鳴門ウチノ海総合公園 ☎687-3175

勤労青少年ホーム(クラブ)
 クラブの「バトミントン」の会費が3000円に減額となりました。ぜひ参加ください。
【対象】市内在住、在勤(おおむね30歳まで)の勤労青少年
【申し込み】市勤労青少年ホーム(☎685-5179)へ。※利用者協議会費1000円が必要。

鳴門ファミリー・サポート・センター
 心の発達とその問題「子どもの発達に合わせた関わり方・親との関わり方について」の講習会を開催。
【とき】10月17日(月)午後1時~3時
【ところ】鳴門ファミリー・サポート・センター会議室
【講師】鳴門教育大学 中津郁子 准教授
【問】鳴門ファミリー・サポート・センター ☎683-0788

鳴門町高島一周ウオーキング
【とき】10月9日(日)午前9時~11時20分(小雨決行)
【集合場所】鳴門ウチノ海総合公園

第2回皆さんと島田島島民運動会
 島田小学校で運動会を開催します(パン食い競争・ラムネ飲み競争など)。市内の皆さんも一緒に楽しい一日を過ごしましょう。
【とき】10月23日(日)午前9時から ※参加費無料。雨天の場合、体育館で開催します。
【問】宮本 ☎688-1281

こここウオーラリーinウチノ海
 ※雨天時11月5日(土) 11時30分
【ところ】鳴門ウチノ海総合公園
【対象】こここタイム利用児および未就園児
 ※参加費無料!飲み物・帽子・防寒着などは各自で用意ください。
【申し込み】10月7日(金)までにNPO法人子育て応援団レインボー(☎678-7784)へ。

市文化会館北側駐車場へ
【募集】20人(先着順)
【参加費】5000円程度
【準備物】日帰り装備・弁当・着替えの下着
【申し込み】10月10日(月)までに鳴門岳友会 緒方(☎090-8695-3373)へ。

鳴門のまつり & 子どものまちフェスティバル

【とき】 10月16日(日)午前10時~午後3時
【ところ】 鳴門ウチノ海総合公園(小雨決行)

第10回 鳴門のまつり

市内各地で受け継がれているまつりが一堂に会し、郷土の伝承文化を次世代に伝えるために開催します。各種模擬店(軽食など)、行政相談、人権相談、綿菓子・花苗の接待なども行われます。

- 10:00 オープニングセレモニー
- 10:15 鳴門渦潮太鼓 10:35 高島子ども御輿
- 10:50 池谷神踊り 11:05 櫛木獅子舞
- 11:20 市場獅子舞 11:35 葛城神社お練り
- 11:50 桧獅子舞
-太極拳(パンダの会) 鳴門小唄.....
- 13:00 エイサー 13:15 宿毛谷獅子舞
- 13:30 里浦廻り踊り 13:45 大谷獅子舞
- 14:00 木津神観音踊り
- 14:15 鳴門わかめ船・山川音頭
- 14:30 阿波踊り(鳴西連)

【問】市自治振興連合会事務局 ☎684-1189

第9回子どものまちフェスティバル

【時間】 正午~午後3時

鳴門市子どものまちづくり推進協議会が、子どもの主体的な体験活動支援する目的で開催します。

【体験コーナー】

- ①ナースに変身してみよう! ②竹馬遊び ③ちょんかけごま(初心者指導・大人も歓迎) ④ECOで遊ぼう・阿波踊り体操で健康づくり ⑤楽しいウオーキング ⑥うさぎのストラップをつくろう ⑦折り紙で遊ぼう ⑧シャボン玉・長なわとび・作って遊ぼう ⑨子どもの遊びの広場 ⑩ハリーポッターの魔法教室 ⑪手話、筆記、点字、ボン菓子 ⑫スーパーボールすくい ⑬プラキャップでつくるマリオネット ⑭ミニわんわん凧作り ⑮子ども一日警察官体験 ⑯たのしい交通安全教室 ⑰もっともっと!ふれわくひろば ⑱おもしろかたちづくり ⑲木による楽しいものづくり ⑳たっぷり!N*CAP ㉑青い鳥(移動図書館車)がやってきた!! ㉒集まれチビッコ消防士 ㉓キックターゲット・フットサル ㉔かんたんHIP HOP 踊ってみよう!! ※フリーマーケットもあります。

【問】鳴門市子どものまちづくり推進協議会事務局 ☎684-1225



市民チャンネル番組ガイド

放送チャンネル・時間はリビング鳴門の番組表をご覧ください。

テレビ広報なると

- ▶10月1日から 徳島ヴォルティスを応援しよう
- ▶10月21日から 市立図書館を紹介します

鳴門ビデオボランティア制作番組

- ▶10月1日から ①四国霊場八十八カ所世界文化遺産登録祈願 豊田三郎(板東)②川東地区の避難訓練 山内茂雄(岡崎)
- ▶10月21日から ①板東俘虜収容所跡説明会 豊田三郎(板東) ②えんたのれんこん2011第2回 伊丹迅(阿波市)

- 【参加費】200円(中学生以下無料)
- 【準備物】タオル・飲料水・雨具・手袋 ※軽食(パン・牛乳)用意しています。
- 【問】市レクリエーション協会緒方 ☎090・8695・3373
- 【スウェーダンス体験会(参加無料)】
- 【と き】10月18日(火)午後2時～3時30分
- 【ところ】キョーエイ鳴門駅前店4階
- 【内容】スウェーダンスの初歩の体験、メンバーとの踊りの体験
- 【問】鳴門スクエアダンスクラブ 村澤 ☎678・5489
- 【第43回北灘まつり】
- 【芸能の部】10月10日(月・祝)午後1時から/北灘公民館/カラオケ、舞踊など
- 【展示の部】10月29日(土)、30日(日)午前9時～午後5時/北灘公民館/菊・盆栽・彫刻・俳句・ちぎり絵・手芸・生け花などの展示、小中学生作品展
- 【お祭り広場】10月30日(日)午前10時/大浦漁港横/獅子舞、葛城神社お練り、三味線、もちつき、北灘ソーラン、中学生・一般の方による模擬店
- 【問】北灘まつり実行委員会事務局 ☎682・0442
- 【鳴門市人権セミナー】
- 【と き】講師/テーマ】
- ①10月15日(土)午後1時30分～3時30分/八木和彦さん/感性でと

- らえる人権
- ②10月22日(土)午後1時30分～3時30分/榊凌我さん/GID(性同一性障害)・僕の生き方/支えてくれる大切な人と
- 【ところ】鳴門地域地場産業振興センター2階
- 【問】市役所人権推進課 ☎684・1148
- 【徳島フリーターズマーケット】
- 徳島県内外で活動している個性あふれる「モノ作り人」たちが集まるマーケットです。こだわりのあるオリジナルのモノ作りを五感で感じてください。
- 【と き】10月22日(土)・23日(日)午前10時～午後5時
- 【ところ】鳴門・大塚スポーツパーク内集会所
- ※23日は徳島ヴォルティスVS横浜FC戦、鳴門市民デー、渦まつりも開催。
- 【問】徳島フリーターズマーケット事務局 ☎080・4034・1090 /Eメール tokuce@gmail.com
- 【鳴門百景 写真展】
- 【パークセンターギャラリー】
- 【と き】10月3日(月)～30日(日)午前9時～午後5時
- 【ところ】鳴門ウチノ海総合公園パークセンター
- 【問】鳴門ウチノ海総合公園事務所 ☎687・3175

鳴門市農水産物フェア

同時開催 **なるとうずら市**

話題の「軽トラ市」登場!!

野菜や果物、食品など、特産品以外にも加工品や手工芸品などもあるよ!!

激安!! 産直海産物等

安心!! 産直新鮮野菜等

【と き】10月9日(日)午前9時～午後1時 (小雨決行)

【ところ】亀浦漁港(鳴門北インターチェンジ前)

【問】市役所 農林水産課 ☎684・1152

- 生物多様性地域戦略
- タウンミーティング
- 聞かせてください。あなたのまちの川や海の生物多様性(環境)について
- 【と き】10月22日(土)午後1時30分～4時30分
- 【ところ】徳島大学工業会館
- 【申し込み】生物多様性とくしま会議(岸村) ☎080・4227・6618
- 【鳴門市公設地方卸売市場祭】
- 特産品を大放し! 模擬せりも開催。
- 【と き】10月30日(日)午前8時30分～正午
- 【問】鳴門市公設地方卸売市場管理事務所 ☎685・3680

- 図書館
- 源氏物語を読む会(読振協)
- 【と き】10月20日(木)午後1時30分～3時30分
- 【ところ】市立図書館2階視聴覚室
- 【鳴門大創立30周年記念特別展】
- 【描かれた近世阿波の風景】
- 【と き】10月8日(土)～10月23日(日)
- 【ところ】市立図書館1階ロビー
- 【特別展示説明】15日(土)午後1時30分～3時30分/2階視聴覚室
- 講師・鳴門教育大学大学院教授 立岡裕士さん
- 10月の休館日 ▼3日(月) ▼10日(月・祝) ▼11日(火・振替休日) ▼17日(月) ▼24日(月) ▼30日(日・館内整理日) ▼31日(月)
- 【問】市立図書館 ☎685・0255 /FAX 686・6589

第29回秋の鳴門渦まつり 徳島ヴォルティス 鳴門市民デー 同時開催！ 「徳島ヴォルティス対横浜FC」

【と き】 10月23日(日) 午後5時キックオフ(開場午後3時) ※雨天決行※
【と ころ】 鳴門・大塚スポーツパーク ポカリスエットスタジアム

◆ 鳴門市民無料招待！ ◆

市と徳島ヴォルティスは今年も「鳴門市民デー」を開催します。10月23日、スタジアムにお越しいただいた方、先着1,000人をゲームの観戦に無料でご招待します。みんなで徳島ヴォルティスを応援しましょう。

【入場方法】 広報なると10月号、チラシまたは鳴門市民とわかるもの(免許証など)を持参し、ホームタウンチケット引換ブースにお持ちください。観戦チケット(ホーム自由席)と交換します。観戦は、ホーム自由席入場口から入場ください。

※ピン・缶のスタジアム内への持ち込みはできません。



【チケット交換時間】 午後1時30分から午後6時まで

市観光協会 ☎684・1731

市役所商工観光課 ☎684・1157

◆ 自転車で応援に行こうキャンペーン！ ◆

当日、スタジアムへ自転車で応援に来られた方に「レインボーライト」をプレゼントする他、抽選で「ヴォルティス自転車」などが当たる抽選会を実施します。詳しくはVortisホームページまで(<http://www.vortis.jp/>)

◆ 秋の鳴門渦まつり 午後1時30分～5時 ◆

鳴門の特産品を使った食べ物や多彩なイベントをお楽しみください。

◆徳島県に住みます芸人“キャンパスボーイ”による漫才 ◆鳴門小唄おどり ◆阿波おどり ◆自分で焼いて食べる「体験竹ちくわ」◆地元の旬の魚や野菜たっぷり！「ジャンボうずしお鍋」 ◆ミニわんわん凧づくり教室 ◆伝統工芸大谷焼絵付け教室など

※内容は若干変更する場合あり。
雨天の場合、ステージイベントは中止。



初 パブリックビューイング 「ジェフユナイテッド千葉対徳島ヴォルティス」

10月30日(日)午後4時キックオフ(イベント開始：午後3時)、アウェイでの試合模様を生中継する「パブリックビューイング」を鳴門で初めて開催します。鳴ちゆるうどん、ヴォルティスカレーなど露店の出店の他、100人に抽選でおもちゃをプレゼントします。みんなで徳島ヴォルティスを応援しましょう。

【会場】 鳴門市市民会館
入場無料！

市役所商工観光課 ☎684・1157



すこやかライオン

10月乳幼児健診の日程表

(老人福祉センター 3F)

検診名	実施日	対象児	受付時間
3歳児健診	10月20日(木)	平成20年4月生まれ	12:30~13:00
1歳6か月児健診	10月14日(金)	平成22年4月生まれ	12:30~13:00
9か月児健診	10月6日(木)	平成22年12月生まれ	12:30~13:00
4か月児健診	10月13日(木)	平成23年6月生まれ	12:30~13:00
股関節脱臼検診	10月21日(金)	平成23年5月生まれ 平成23年8月生まれ	12:40~13:00

(市役所共済会館 3F)

聴力検査	10月26日(木)	対象児には通知していますが、希望される場合は電話でお申し込みください	9:30~10:00
------	-----------	------------------------------------	------------

休日当番医

- ◎受診は救急患者に限られ、往診はできません。
- ◎平日・土曜日午後6時～午後11時まで
- ◎日曜・祝日午前9時～午後11時までに
- ◎午後11時からは、かかりつけの医などをご利用ください。
- ◎休日当番医は予告なく変更されていることがあります。休日夜間当番医の問い合わせはテレホンガイド(☎685・3322)へ。

	担当医院	と ころ	科 目	電話番号
10月2日	たきファミリークリニック	黒崎	内・循・心外	683・1235
9日	浜田皮ふ泌尿器科	斎田	皮・泌・性	685・5101
10日	浜中内科医院	弁財天	内・循	677・5755
16日	えだがわ小児科	三ツ石	内・小	687・0930
23日	岩朝病院	立岩	内・外・泌(透析)	685・8855
30日	岡田整形外科	吉永	整・リウ・リハ	685・3391
11月3日	原田内科	矢倉	消・内・リハ	685・3351

ポリオ生ワクチンの投与について

【対象児】 生後3か月～7歳6か月未満

実施日	受付時間	場所
10月4日(火)	13:00～13:30	瀬戸公民館
10月5日(水)	14:00～14:30	老人福祉センター
10月12日(水)	14:00～14:30	老人福祉センター
10月19日(水)	14:00～14:30	老人福祉センター
10月26日(水)	14:00～14:30	老人福祉センター
10月27日(木)	14:00～14:30	堀江公民館

《注意事項》 * 受付時間は厳守してください。過ぎると接種できません。* 投与前30分と投与後30分は飲食をさけてください。* 検温は必ず会場で測ってください。* 下痢をしている人は受けられません。* 必ず、母子健康手帳と予診票をご持参ください。* 投与後はしばらく会場でお子さんの様子を見てください。* 保護者以外の方が同伴される場合は委任状が必要です。委任状は健康づくり課にあります。また市のホームページからもダウンロードできます。

集団がん検診のご案内

【対象者】以下のすべてに該当する方

● 鳴門市に住民登録されている方 ● 平成24年3月31日を基準日として、40歳以上の方で平成23年4月1日～平成23年9月30日に受診されていない方(ただし骨粗しょう症の検診は30～70歳の女性で、2年に1回の受診となります)



【とき】10月1日(土)、11月28日(月)、12月7日(水)、平成24年1月11日(水)の午前9時～9時30分受け付け

※骨粗しょう症の受け付けは午前10時30分～11時

【ところ】老人福祉センター

【受診料】

	検診種別	料金	
集団検診	胃がん	1,000円	
	肺がん	レントゲンのみ	300円
		レントゲン+喀痰	800円
	大腸がん	500円	
骨粗しょう症	600円		

下記の条件に該当する方は無料です。

①70歳以上の方②65歳から69歳以下の障がい認定による後期高齢者医療受給者の方③対象年齢で生活保護に属する方④対象年齢で市民税(該当年度)非課税世帯に属する方 ※②③④に該当する方は申し込み時にお申し出ください。③④の方については免除申請の手続きが必要です。

【申し込み】 集団検診を希望の方は、事前に健康づくり課へのお申し込みが必要です。検診日の10日前までに、市役所健康づくり課窓口、電話、FAX、郵便、Eメールまたは市ホームページ内電子申請のいずれかでお申し込みください。必要書類は検診の一週間前に郵送します。

大腸がん 無料検診対象者へのお知らせ

日本のがん検診受診率を50%にあげることが目標として、平成23年度から、一定の年齢の方々に対する「大腸がん検診無料クーポン配布」を開始しています。

【対象者】 平成22年4月2日から平成23年4月1日までの間に40歳、45歳、50歳、55歳、60歳になられた方

【申し込み】 市役所健康づくり課窓口、電話、FAX、郵便、Eメールまたは市ホームページ内の電子申請(大腸がん検診)のいずれかでお申し込みください。

※申し込み日から約1週間以内に検査用キット、検診票、検体回収日一覧表などを発送します。

※「無料クーポン券」は、鳴門市に住民登録されている方のみ使用できます。市外へ転出される場合は、転出先の市区町村へお問い合わせください。

※職場のみなさまへ※

本検診は対象年齢の方にぜひ受けていただきたく、実施されているものです。職員の方が検診のための休暇や半休を願い出た場合、これを認め、検診実施に協力していただくようお願いします。

受けなソソソ!! 大腸がん検診

大腸がん予防の講演会を聞いて、その後に大腸がん検診(容器配布)も一緒に受けませんか!

【とき】 10月8日(土)午後1時30分～

【ところ】 老人福祉センター3階大会議室

【プログラム】 ①午後1時30分～/講演:受けなソソソ!!大腸がん検診/講師:徳島県総合健診センター参事 本田浩仁先生②午後2時30分～/大腸がん検診の容器配布(検診料:500円)

※容器配布を希望の方、検診料免除申請の手続きが必要な方(上記「集団がん検診のご案内」の条件を参照)は事前に電話、FAX、Eメールのいずれかで健康づくり課へ申し込みください。



予防接種指定医療機関の追加

かわの内科アレルギー科(☎683・1355)が新たに予防接種指定医療機関になりました。

【可能な予防接種】 BCG、三種混合、二種混合、麻しん風しん混合、麻しん、風しん、日脳、子宮頸がん予防ワクチン、ヒブワクチン・小児用肺炎球菌ワクチン

お元気SUNROOM 土曜日の開所日

10月1日(土) 8:30～12:30

11月5日(土) 8:30～12:30

健康相談:体脂肪、骨密度測定できます。

お問い合わせ

市役所健康づくり課
〒772-8501
撫養町南浜字東浜170

母子保健担当: ☎684・1206

FAX 684・1336

成人保健担当: ☎684・1137

E-mail:kenkozukuri@city.naruto.lg.jp

2011.10.22 sat

オープン!



朝7:00~夜9:00
毎日(年間最大360日)発売
だニャン!!

エディウィン鳴門

ボートレース鳴門 東側駐車場内



ボートレース鳴門の開催レースはもちろん、全国のSG、GIレースおよびナイターレースなどを年間最大360日発売する「ボートレース舟券売り場」です。ぜひお越しください。

朝日と夕焼けギャラリー開催中

綺麗に染まった朝焼け・夕焼けの空
そんな一瞬の輝きを切り取った
素敵な作品を展示しています
皆様ぜひご鑑賞ください



場所：鳴門山上病院 1階多目的ホール

医療法人 久仁会 鳴門山上病院

徳島県鳴門市鳴門町土佐泊浦字高砂205-29
TEL.088-687-1234 FAX.088-687-1078



ヨシ!今こそパソコン始めよう! 無料教室説明会

10月20日(木) 時間/16:00~

秋のキャンペーン 今なら、入会金 10,500円 3,150円 70%off

■授業料...1,785円/1時間 ■月会費...1,050円/月 ■テキスト代...実費 BUNちゃん先生

パソコン教室わかるとできる

鳴門校 鳴門市撫養町南浜字蛸子前東140 TEL 088-686-2678 休校日 日曜・祝日

直接来校、またはお電話でお申し込みください。お気軽にお問い合わせください。



教育訓練給付金制度のご案内

「厚生労働大臣指定講座」
受講でプロの免許を取得すると
(上限10万円まで)

講習終了後 ハローワークから講習料金 20%が戻ります。

●各技能講習は、お持ちの資格、経験、免許等により受講対象とならない場合があります。●初めてご利用の方なら雇用保険の被保険者期間が通算1年以上で可。2回目以降は利用後、満3年以上の期間が必要です。

徳島県公安委員会指定 徳島労働局長登録講習機関
株式会社 鳴門自動車教習所 TEL.088-685-3242
鳴門市大津町矢倉字四ノ越52番地



学園に清楚を届けて56年

学校規則を守った制服を販売しています。
ご安心してお買い求め下さい。

呉服から学生服まで、糸にこだわり117年

山高学生服

鳴門市撫養町斎田字北浜36(鳴門駅西) ☎685-7007

